別記様式第１－１号

令和　年度産地水産加工業活性化推進検討会計画承認申請書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 若手経営者チーム名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年度において、下記のとおり産地水産加工業活性化推進検討会を実施したいので、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の２の（１）の規定に基づき、関係書類を添えて承認申請する。

記

１　事業の目的

|  |
| --- |
| （記載例）当チームの構成員個々では解決が難しい課題の解消を図るため、当チームが研修会、講習会、先進地等視察を行い、構成員各々のレベルアップ、スキルアップを図ることを目的とする。 |

２　事業の内容

|  |
| --- |
| 別添「令和　年度産地水産加工業活性化推進検討会実施計画書」のとおり |

３　事業に要する経費及び負担区分

（注）備考欄には、経費区分ごとに機構助成金に係る消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「含税額」をそれぞれ記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 助成事業に要する経費 | 負担区分 | 備考 |
| 機構助成金 | その他（　　） |
|  | 千円 | 千円 | 千円 |  |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（注）「該当なし」の場合は、以下の該当するものにチェックを入れること。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 免税事業者 |
| □ | 簡易課税制度の適用を受ける者 |
| □ | 地方公共団体の一般会計 |
| □ | 地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人（公共法人、公益法人等）又は人格のない社団・財団であって、当該事業年度における補助金等の特定収入割合が５％超となることが確実に見込まれるもの |

４　事業完了予定年月日

|  |
| --- |
| 令和　　年　　月　　日 |

５　添付書類

（１）若手経営者チーム構成員すべてのパンフレット等事業内容がわかるもの

（２）若手経営者チームの規約、組織規程、経理規程等を定めたもの

別添（別記様式第１-１号関係）

令和　年度産地水産加工業活性化推進検討会実施計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 若手経営者チーム名 |  |
| 代表機関 | 住　　　　　所 | 〒 |
| 名　　　　　称 |  |
| 代表者役職氏名 |  |

１　事業の実施体制

（１）若手経営者チーム名簿

　　（注）１　必要に応じて行を追加してチーム及び事務局の全員を記載すること。

　　　　　２　備考欄には、主たる担当者においては「担当責任者」、主たる経理事務責任者には「経理責任者」と記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 若手経営者チーム | 備　　考 |
|  | 代表者 | 氏名 |  |  |
| 構 |  | 所属先名・役職 |  |  |
|  |  | 所属先事業内容 |  |  |
| 成 |  | 所属先所在地 |  |  |
|  | その他 | 氏名 |  |  |
| 員 |  | 所属先名・役職 |  |  |
|  |  | 所属先事業内容 |  |  |
|  |  | 所属先所在地 |  |  |
|  |  | 氏名 |  |  |
|  |  | 所属先名・役職 |  |  |
|  |  | 所属先事業内容 |  |  |
|  |  | 所属先所在地 |  |  |
| 事務局 | 氏名 |  |  |
|  | 所属先名・役職 |  |  |
|  | 所属先所在地 |  |  |
|  | 連絡先 | 電話番号メールアドレス |  |
|  | 氏名 |  |  |
|  | 所属先名・役職 |  |  |
|  | 所属先所在地 |  |  |
|  | 連絡先 | 電話番号メールアドレス |  |

（２）経理処理体制

|  |
| --- |
| （記載例）別添〇〇〇協同組合経理規程に準ずる。 |

２　事業の内容

（１）研修会及び講習会の開催

　　（注）「備考」欄には、連番を付すること。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 開催年月 | 開催場所 | 主要議題 | 講師 | 参加者数 | 備　考 |
|  |  |  |  |  | ２（１）〇 |
|  |  |  |  |  | ２（１）〇 |
|  |  |  |  |  | ２（１）〇 |
|  |  |  |  |  | ２（１）〇 |
| 延べ　　回 | 延べ　　箇所 |  | 延べ　　人 | 延べ　　人 |  |

（２）先進地及び消費地の視察

　　（注）「備考」欄には、連番を付すること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 視察年月 | 視察場所 | 視察内容 | 参加者数 | 備考 |
|  |  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  |  | ２（２）〇 |
| 延べ　　回 | 延べ　　箇所 |  | 延べ　　人 |  |

３　経費の積算

　　（注）１　「事業の内容」には承認申請書の３の事業の内容を、「経費の区分」には旅費、謝金、賃金のいずれかを記載すること。

　　　　　２　「備考」欄には、関係する２の備考欄の連番を付すること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 経費の区分 | 積　算　の　根　拠 | 助成事業に要する経費（円） | 備考 |
|  |  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |  |

別記様式第１－２号

令和　年度産地水産加工業イノベーションプラン計画承認申請書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 プラン協議会名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年度において、下記のとおり産地水産加工業イノベーションプランに取組みたいので、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の２の（１）規定に基づき、関係書類を添えて承認申請する。

記

１　事業の目的

|  |
| --- |
| （記載例）当協議会は、個々の水産加工業者だけは解決が困難な課題を解決するため、関係機関や異業種と連携して事業の協業化等を推進し、構成員〇〇における生産性を向上させることを目的とする。 |

２　事業の内容

|  |
| --- |
| 別添「令和　年度産地水産加工業イノベーションプラン実施計画書」のとおり |

３　事業に要する経費及び負担区分

（注）備考欄には、経費区分ごとに機構助成金に係る消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「含税額」をそれぞれ記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 助成事業に要する経費 | 負担区分 | 備考 |
| 機構助成金 | その他（　　） |
|  | 千円 | 千円 | 千円 |  |
| １　協議会の運営 |  |  |  |  |
| ２　プラン実行のための取組 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（注）「該当なし」の場合は、以下の該当するものにチェックを入れること。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 免税事業者 |
| □ | 簡易課税制度の適用を受ける者 |
| □ | 地方公共団体の一般会計 |
| □ | 地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人（公共法人、公益法人等）又は人格のない社団・財団であって、当該事業年度における補助金等の特定収入割合が５％超となることが確実に見込まれるもの |

４　事業完了予定年月日

|  |
| --- |
| 令和　　年　　月　　日 |

５　添付書類

（１）プラン協議会構成員すべての定款等（定款又は業務方法書）及びパンフレット等事業内容がわかるもの

（２）生産性を向上させることを目的とする構成員の貸借対照表及び損益計算書

（２）プラン協議会の規約、組織規程、経理規程等を定めたもの

（３）事業の一部を外部へ委託する場合は、その委託契約書案

別添（別記様式第１-２号関係）

令和　年度産地水産加工業イノベーションプラン実施計画書

|  |  |
| --- | --- |
| プラン協議会名 |  |
| 代表機関 | 住　　　　　所 | 〒 |
| 名　　　　　称 |  |
| 代表者役職氏名 |  |

１　事業の実施体制

（１）プラン協議会名簿

　　（注）１　必要に応じて行を追加して協議会及び事務局の全員を記載すること。

　　　　　２　備考欄には、主たる担当者においては「担当責任者」、主たる経理事務責任者には「経理責任者」と記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | プラン協議会 | 備　　考 |
|  | 代表者 | 氏名 |  |  |
| 構 |  | 所属先名・役職 |  |  |
|  |  | 所属先事業内容 |  |  |
|  |  | 所属先所在地 |  |  |
| 成 |  | 協議会での担当 |  |  |
|  | その他 | 氏名 |  |  |
|  |  | 所属先名・役職 |  |  |
| 員 |  | 所属先事業内容 |  |  |
|  |  | 所属先所在地 |  |  |
|  |  | 協議会での担当 |  |  |
|  |  | 氏名 |  |  |
|  |  | 所属先名・役職 |  |  |
|  |  | 所属先事業内容 |  |  |
|  |  | 所属先所在地 |  |  |
|  |  | 協議会での担当 |  |  |
| 事務局 | 氏名 |  |  |
|  | 所属先名・役職 |  |  |
|  | 所属先所在地 |  |  |
|  | 連絡先 | 電話番号メールアドレス |  |
|  | 氏名 |  |  |
|  | 所属先名・役職 |  |  |
|  | 所属先所在地 |  |  |
|  | 連絡先 | 電話番号メールアドレス |  |

（２）経理処理体制

|  |
| --- |
| （記載例）別添〇〇〇経理規程に準ずる。 |

２　事業の内容

（１）協議会の運営

　　（注）「備考」欄には、連番を付すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施年月 | 実施場所 | 必要性及び実施内容 | 備　考 |
|  |  |  | ２（１）〇 |
|  |  |  | ２（１）〇 |
|  |  |  | ２（１）〇 |
|  |  |  | ２（１）〇 |
| 延べ　　回 | 延べ　　箇所 |  |  |

（２）産地水産加工業イノベーションプランの実行のための取組

　　（注）１　「備考」欄には、連番を付すること。

　　　　　２　事業の一部を委託する場合は、「必要性及び実施内容」に、委託する内容及びその必要性並びにその選定方法（「一般競争入札」、「指名競争入札」、「随意契約」等）を明記すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施年月 | 実施場所 | 必要性及び実施内容 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 延べ　　回 | 延べ　　箇所 |  |  |

３　生産性の向上に係る成果目標

（注）１　測定項目には、売上高、従業員数、総労働時間数等複数の項目を記載し、（）内に単位を記載すること。

　　　２　生産性を向上させることを目的とする構成員ごとに作成すること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 測定項目 | 令和〇年度（前年度） | 令和〇年度（当年度） | 令和〇年度（来年度） | 令和〇年度（再来年度） |
| 　　　　　　　（　） |  |  |  |  |
| 　　　　　　　（　） |  |  |  |  |
| 　　　　　　　（　） |  |  |  |  |
| 　　　　　　　（　） |  |  |  |  |

４　経費の積算

（１）協議会の運営費

　　（注）１　「経費の区分」には、賃金、謝金、旅費、備品費、消耗品費のいずれかを記載すること。

　　　　２　「備考」欄には、関係する２の（１）の備考欄の連番を付すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（１）〇 |
|  |  |  | ２（１）〇 |
|  |  |  | ２（１）〇 |
|  |  |  | ２（１）〇 |
| 計 |  |  |  |

（２）産地水産加工業イノベーションプランの実行のための取組に要する経費

　　（注）１　「経費の区分」には、国内旅費、国外旅費、コンサルティング等委託費、出店経費、成分分析費、施設借料、電子システム賃借料、WEBサイト構築費、機器賃借料、パッケージデザイン費、包装資材費、役務費、消耗品費、その他の特認経費のいずれかを記載すること。

ア　市場調査、プロモーションのための旅費（国内旅費及び外国旅費）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

イ　コンサルティング等委託費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

ウ　商談会等出店経費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

エ　新商品成分分析費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

オ　冷凍・冷蔵施設等の施設借料

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

カ　共同在庫管理等のための電子システムの賃借料

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

キ　産地情報発信のためのWebサイト構築費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

ク　省力化、新商品開発等のための機器の賃借料

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

ケ　パッケージデザイン費・包装資材費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

コ　役務費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

サ　消耗品費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

シ　その他水産庁長官が認めた経費

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 経費の区分 | 説明及び積算の根拠 | 助成事業に要する経費 | 備考 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
|  |  |  | ２（２）〇 |
| 計 |  |  |  |

別記様式第２－１号

（注）〇〇には内容に応じて変更、中止又は廃止のいずれかを記載すること。

令和　年度産地水産加工業活性化推進検討会計画〇〇承認申請書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 若手経営者チーム名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月　日付け　安定機構第　号（及び令和　年　月　日付け　安定機構第　号）で承認のあった産地水産加工業活性化推進検討会計画について、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の２の（１）規定に基づき、下記のとおり〇〇したいので、承認を申請する。

記

１　事業の目的

|  |
| --- |
|  |

２　〇〇の理由

|  |
| --- |
|  |

３　事業の内容

（注）計画書については、変更前の内容と変更後の内容が容易に比較できるよう変更部分を二段書きとし、変更前を（）書きで上段に記載すること。

|  |
| --- |
| 別添「産地水産加工業活性化推進検討会実施計画書」のとおり |

４　事業に要する経費及び負担区分

（注）１　備考欄には、経費区分ごとに機構助成金に係る消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「含税額」をそれぞれ記載すること。

　　　２　変更前の内容と変更後の内容が容易に比較できるよう変更部分を二段書きとし、変更前を（）書きで上段に記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 助成事業に要する経費 | 負担区分 | 備考 |
| 機構助成金 | その他（　　） |
|  | 千円 | 千円 | 千円 |  |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（注）「該当なし」の場合は、以下の該当するものにチェックを入れること。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 免税事業者 |
| □ | 簡易課税制度の適用を受ける者 |
| □ | 地方公共団体の一般会計 |
| □ | 地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人（公共法人、公益法人等）又は人格のない社団・財団であって、当該事業年度における補助金等の特定収入割合が５％超となることが確実に見込まれるもの |

４　事業完了予定年月日

|  |
| --- |
| 令和　　年　　月　　日 |

５　添付書類

（注）提出ずみの書類から変更あった書類だけを添付すること。

（１）若手経営者チーム構成員すべてのパンフレット等事業内容がわかるもの

（２）若手経営者チームの規約、組織規程、経理規程等を定めたもの

別記様式第２－２号

（注）〇〇には内容に応じて変更、中止又は廃止のいずれかを記載すること。

令和　年度産地水産加工業イノベーションプラン計画〇〇承認申請書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 プラン協議会名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月　日付け　安定機構第　号（及び令和　年　月　日付け　安定機構第　号）で承認のあった産地水産加工業イノベーションプラン計画について、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の２の（１）の規定に基づき、下記のとおり〇〇したいので、承認を申請する。

記

１　事業の目的

|  |
| --- |
|  |

２　〇〇の理由

|  |
| --- |
|  |

３　事業の内容

（注）計画書については、変更前の内容と変更後の内容が容易に比較できるよう変更部分を二段書きとし、変更前を（）書きで上段に記載すること。

|  |
| --- |
| 別添「産地水産加工業イノベーションプラン実施計画書」のとおり |

４　事業に要する経費及び負担区分

（注）１　備考欄には、経費区分ごとに機構助成金に係る消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「含税額」をそれぞれ記載すること。

　　　２　変更前の内容と変更後の内容が容易に比較できるよう変更部分を二段書きとし、変更前を（）書きで上段に記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 助成事業に要する経費 | 負担区分 | 備考 |
| 機構助成金 | その他（　　） |
|  | 千円 | 千円 | 千円 |  |
| １　協議会の運営 |  |  |  |  |
| ２　プラン実行のための取組 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（注）「該当なし」の場合は、以下の該当するものにチェックを入れること。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 免税事業者 |
| □ | 簡易課税制度の適用を受ける者 |
| □ | 地方公共団体の一般会計 |
| □ | 地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人（公共法人、公益法人等）又は人格のない社団・財団であって、当該事業年度における補助金等の特定収入割合が５％超となることが確実に見込まれるもの |

５　事業完了予定年月日

|  |
| --- |
| 令和　　年　　月　　日 |

６　添付書類

（注）提出ずみの書類から変更あった書類だけを添付すること。

（１）プラン協議会構成員すべての定款等（定款又は業務方法書）及びパンフレット等事業内容がわかるもの

（２）生産性を向上させることを目的とする構成員の貸借対照表及び損益計算書

（２）プラン協議会の規約、組織規程、経理規程等を定めたもの

（３）事業の一部を外部へ委託する場合は、その委託契約書案

別記様式第３－１号

令和　年度産地水産加工業活性化推進検討会助成金交付申請書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 若手経営者チーム名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月　日付け　安定機構第　　号で承認があった産地水産加工業活性化推進検討会計画書のとおり事業を実施したいので、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の３の（１）の規定に基づき、下記のとおり助成金の交付を申請する。

記

（注）備考欄には、経費区分ごとに機構助成金に係る消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「含税額」をそれぞれ記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 助成事業に要する経費 | 負担区分 | 備考 |
| 機構助成金 | その他（　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（注）「該当なし」の場合は、以下の該当するものにチェックを入れること。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 免税事業者 |
| □ | 簡易課税制度の適用を受ける者 |
| □ | 地方公共団体の一般会計 |
| □ | 地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人（公共法人、公益法人等）又は人格のない社団・財団であって、当該事業年度における補助金等の特定収入割合が５％超となることが確実に見込まれるもの |

別記様式第３－２号

令和　年度産地水産加工業イノベーションプラン助成金交付申請書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 プラン協議会名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月　日付け　安定機構第　　号で承認があった産地水産加工業イノベーションプラン計画書のとおり事業を実施したいので、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の３の（１）の規定に基づき、下記のとおり助成金の交付を申請する。

記

（注）備考欄には、経費区分ごとに機構助成金に係る消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「含税額」をそれぞれ記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 助成事業に要する経費 | 負担区分 | 備考 |
| 機構助成金 | その他（　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| １　協議会の運営 |  |  |  |  |
| ２　プラン実行のための取組 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（注）「該当なし」の場合は、以下の該当するものにチェックを入れること。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 免税事業者 |
| □ | 簡易課税制度の適用を受ける者 |
| □ | 地方公共団体の一般会計 |
| □ | 地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人（公共法人、公益法人等）又は人格のない社団・財団であって、当該事業年度における補助金等の特定収入割合が５％超となることが確実に見込まれるもの |

別記様式第４－１号

令和　年度産地水産加工業活性化推進検討会助成金変更交付申請書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 若手経営者チーム名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月　日付け　安定機構第　号（及び令和　年　月　日付け　安定機構第　号）により助成金の交付決定（及びその変更）の通知があった事業について、令和　年　月　日付け　安定機構第　　号で計画変更承認があった産地水産加工業活性化推進検討会計画のとおり事業を実施したいので、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の３の（１）の規定に基づき、下記のとおり助成金の交付を申請する。

記

（注）１　備考欄には、経費区分ごとに機構助成金に係る消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「含税額」をそれぞれ記載すること。

　　　２　変更前の内容と変更後の内容が容易に比較できるよう変更部分を二段書きとし、変更前を（）書きで上段に記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 助成事業に要する経費 | 負担区分 | 備考 |
| 機構助成金 | その他（　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（注）「該当なし」の場合は、以下の該当するものにチェックを入れること。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 免税事業者 |
| □ | 簡易課税制度の適用を受ける者 |
| □ | 地方公共団体の一般会計 |
| □ | 地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人（公共法人、公益法人等）又は人格のない社団・財団であって、当該事業年度における補助金等の特定収入割合が５％超となることが確実に見込まれるもの |

別記様式第４－２号

令和　年度産地水産加工業イノベーションプラン助成金変更交付申請書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 プラン協議会名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月　日付け　安定機構第　号（及び令和　年　月　日付け　安定機構第　号）により助成金の交付決定（及びその変更）の通知があった事業について、令和　年　月　日付け　安定機構第　　号で計画変更承認があった産地水産加工業イノベーションプラン計画書のとおり事業を実施したいので、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の３の（１）の規定に基づき、下記のとおり助成金の交付を申請する。

記

（注）１　備考欄には、経費区分ごとに機構助成金に係る消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「含税額」をそれぞれ記載すること。

　　　２　変更前の内容と変更後の内容が容易に比較できるよう変更部分を二段書きとし、変更前を（）書きで上段に記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 助成事業に要する経費 | 負担区分 | 備考 |
| 機構助成金 | その他（　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| １　協議会の運営 |  |  |  |  |
| ２　プラン実行のための取組 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（注）「該当なし」の場合は、以下の該当するものにチェックを入れること。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 免税事業者 |
| □ | 簡易課税制度の適用を受ける者 |
| □ | 地方公共団体の一般会計 |
| □ | 地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人（公共法人、公益法人等）又は人格のない社団・財団であって、当該事業年度における補助金等の特定収入割合が５％超となることが確実に見込まれるもの |

別記様式第５－１号

令和　年度産地水産加工業活性化推進検討会助成金事業遂行状況報告書

（第〇四半期末現在）

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 若手経営者チーム名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月末現在の産地水産加工業活性化推進検討会の遂行状況を、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の４の規定に基づき、下記のとおり報告する。

記

１　事業の遂行状況

（注）従前提出した報告書の内容に追加・修正して記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 実施した内容 | 備考 |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |

２　経費の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 助成事業に要する経費 | 経費の状況 | 備考 |
| 〇月〇日までに完了したもの | 事業完了予定日までに完了予定のもの |
| 事業費 | 出来高 | 事業費 | 出来高 |
|  | 円 | 円 | ％ | 円 | ％ |  |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |  |  |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |  |  |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |

別記様式第５－２号

令和　年度産地水産加工業イノベーションプラン助成金事業遂行状況報告書

（第〇四半期末現在）

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 プラン協議会名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月末現在の産地水産加工業イノベーションプランの遂行状況を、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の４の規定に基づき、下記のとおり報告する。

記

１　事業の遂行状況

（注）従前提出した報告書の内容に追加・修正して記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 実施した内容 | 備考 |
| １　協議会の運営 |  |  |
| ２　プラン実行のための取組 |  |  |

２　経費の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 助成事業に要する経費 | 経費の状況 | 備考 |
| 〇月〇日までに完了したもの | 事業完了予定日までに完了予定のもの |
| 事業費 | 出来高 | 事業費 | 出来高 |
|  | 円 | 円 | ％ | 円 | ％ |  |
| １　協議会の運営 |  |  |  |  |  |  |
| ２　プラン実行のための取組 |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |

別記様式第６－１号

令和　年度産地水産加工業活性化推進検討会助成金概算払請求書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 若手経営者チーム名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月　日付け　安定機構第　号（及び令和　年　月　日付け　安定機構第　号）で助成金の交付決定（及びその変更）の通知があった産地水産加工業活性化推進検討会について、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の６の規定に基づき、下記により金　　　円を概算払により交付されたく請求する。

記

１　支払請求額

（注）今回請求額に係る領収書又はこれに代わるものの写しを添付すること。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 機構助成金 | 既受領額 | 今回請求額 | 残高 | 備考 |
| 今回請求額 | 出来高 |
|  | 円 | 円 | 円 | ％ | 円 |  |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |  |  |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |  |  |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |

２　助成金受入融機関名等

|  |  |
| --- | --- |
| 金融機関名（支店等） | 　　　　　　　　　　　（　　　　　　　） |
| 預金種目・口座番号 | 　〇〇預金〇〇〇〇〇〇〇 |
| 口座名義 | （フリガナ） |

別記様式第６－２号

令和　年度産地水産加工業イノベーションプラン助成金概算払請求書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 プラン協議会名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月　日付け　安定機構第　号（及び令和　年　月　日付け　安定機構第　号）で助成金の交付決定（及びその変更）の通知があった産地水産加工業イノベーションプランについて、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の６の規定に基づき、下記により金　　　円を概算払により交付されたく請求する。

記

１　支払請求額

（注）今回請求額に係る領収書又はこれに代わるものの写しを添付すること。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 機構助成金 | 既受領額 | 今回請求額 | 残高 | 備考 |
| 今回請求額 | 出来高 |
|  | 円 | 円 | 円 | ％ | 円 |  |
| １　協議会の運営 |  |  |  |  |  |  |
| ２　プラン実行のための取組 |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |

２　助成金受入金融機関名等

|  |  |
| --- | --- |
| 金融機関名（支店等） | 　　　　　　　　　　　（　　　　　　　） |
| 預金種目・口座番号 | 　〇〇預金〇〇〇〇〇〇〇 |
| 口座名義 | （フリガナ） |

別記様式第７－１号

令和　年度産地水産加工業活性化推進検討会実績報告書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 若手経営者チーム名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　　令和　年　月　日付け　安定機構第　号（及び令和　年　月　日付け　安定機構第　号）で助成金の交付決定（及びその変更）の通知があった産地水産加工業活性化推進検討会について、下記のとおり当該通知の内容に従って実施したので、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の７の（１）の規定に基づき、その実績を報告する。

　併せて、精算額として金　　　　円の助成金の交付を申請請求する。

記

１　事業の目的

|  |
| --- |
|  |

２　事業の内容

（注）遂行状況報告書記載の実施した内容に追加・修正して記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 実施した内容 | 備考 |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |

３　事業の成果等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 事業の成果・評価 | 備考 |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |

４　経費の配分

（注）備考欄には、経費区分ごとに機構助成金に係る消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「含税額」をそれぞれ記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 助成事業に要した経費 | 負担区分 | 備考 |
| 機構助成金 | その他（　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

（注）「該当なし」の場合は、以下の該当するものにチェックを入れること。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 免税事業者 |
| □ | 簡易課税制度の適用を受ける者 |
| □ | 地方公共団体の一般会計 |
| □ | 地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人（公共法人、公益法人等）又は人格のない社団・財団であって、当該事業年度における補助金等の特定収入割合が５％超となることが確実に見込まれるもの |

５　事業完了年月日

|  |
| --- |
| 令和　　年　　月　　日 |

６　収支決算

（１）収入の部

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 本年度精算額 | 本年度予算額 | 比　　較 | 備考 |
| 増 | 減 |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
| 機構助成金 |  |  |  |  |  |
| その他（　　　　） |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |

（２）支出の部

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 本年度精算額 | 本年度予算額 | 比　　較 | 備考 |
| 増 | 減 |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
| １　研修会及び講習会の開催 |  |  |  |  |  |
| ２　先進地及び消費地の視察 |  |  |  |  |  |
| ３　推進検討のための事務 |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |

７　助成金受入金融機関名等

|  |  |
| --- | --- |
| 金融機関名（支店等） | 　　　　　　　　　　　（　　　　　　　） |
| 預金種目・口座番号 | 　〇〇預金〇〇〇〇〇〇〇 |
| 口座名義 | （フリガナ） |

８　添付資料

　以下の資料のうち、該当するものの写しを１部添付すること。

（１）研修会及び講習会の開催日、開催場所、出席者名、開催概要等がわかるもの
（別記様式例第７－１－１）

（２）先進地及び消費地の視察の旅行期間、参加者名、視察内容等がわかるもの
（別記様式例第７－１－２）

（３）支払経費ごとの内容を記載した帳簿等

（４）支払経費ごとの請求書及び領収書等支払いを証明するもの

別記様式例第７-１-１

|  |
| --- |
| 産地水産加工業活性化推進検討会　研修会・講習会開催結果報告書 |
| 若手経営者チーム名 |  |
| 開催日時・場所 |  |
| 参加者氏名（所属） | 　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（事務局：　　　　　　　　　　） |
| 開催の目的とその概要 |  |
| 開催に要した経費に関する事項 | 講師名・所属支払旅費支払謝金 |
| 検討推進のための事務に関する事項 | 開催に要した賃金　　　　　　　　円（　　　円×　　　時間）　　資料の作成　　月　日　時から　時まで　　　　　　時間　　出席　　　　　月　日　時から　時まで　　　　　　時間　　報告書の作成　月　日　時から　時まで　　　　　　時間 |
| 報告書の作成に関する事項 | 作成年月日　　　　年　　　月　　　日作成者氏名（所属）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

　　上記内容に相違ありません。若手経営者チーム代表者名　　　　　　　　印

別記様式例第７-１-２

|  |
| --- |
| 産地水産加工業活性化推進検討会　先進地・消費地視察結果報告書 |
| 若手経営者チーム名 |  |
| 視察日時・場所 |  |
| 参加者氏名（所属） | 　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　） |
| 視察の目的とその概要 |  |
| 視察に要した経費に関する事項 | 参加者別支払旅費　　　　　　　　　円　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　　　　　　　　計　　　　　　円事務局賃金　　　　　　　　　　　　円（　　　円×　　　時間）　　資料の作成　　月　日　時から　時まで　　　　　　　時間　　視察同行　　　月　日　時から　月　日　時まで　　　時間　　報告書の作成　月　日　時から　時　　　　　　　　　時間視察に要した消耗品費　　　　　　　　円（　　　円×　　　　　） |
|  |  |
| 報告書の作成に関する事項 | 作成年月日　　　　年　　　月　　　日作成者氏名（所属）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

　　上記内容に相違ありません。若手経営者チーム代表者名　　　　　　　　印

別記様式第７－２号

令和　年度産地水産加工業イノベーションプラン実績報告書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 プラン協議会名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月　日付け　安定機構第　号（及び令和　年　月　日付け　安定機構第　号）で助成金の交付決定（及びその変更）の通知があった産地水産加工業イノベーションプランについて、下記のとおり当該通知の内容に従って実施したので、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の７の（１）の規定に基づき、その実績を報告する。

　併せて、精算額として金　　　　円の助成金の交付を申請請求する。

記

１　事業の目的

|  |
| --- |
|  |

２　事業の内容

（注）遂行状況報告書記載の実施した内容に追加・修正して記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 実施した内容 | 備考 |
| １　協議会の運営 |  |  |
| ２　プラン実行のための取組 |  |  |

３　事業の成果等

（注）産地水産加工業イノベーションプラン実施計画書の「３　生産性の向上に係る成果目標」の内容に応じて記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 測定項目 | 令和〇年度（前年度） | 令和〇年度（当年度） | 説　　　明 |
| 　　　　　　　（　） | 計画 |  |  |  |
| 実績 |  |  |
| 　　　　　　　（　） | 計画 |  |  |  |
| 実績 |  |  |
| 　　　　　　　（　） | 計画 |  |  |  |
| 実績 |  |  |
| 　　　　　　　（　） | 計画 |  |  |  |
| 実績 |  |  |

４　経費の配分

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 助成事業に要した経費 | 負担区分 | 備考 |
| 機構助成金 | その他（　　） |
|  | 円 | 円 | 円 |  |
| １　協議会の運営 |  |  |  |  |
| ２　プラン実行のための取組 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

５　事業完了年月日

|  |
| --- |
| 令和　　年　　月　　日 |

６　収支決算

（１）収入の部

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 本年度精算額 | 本年度予算額 | 比　　較 | 備考 |
| 増 | 減 |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
| 機構助成金 |  |  |  |  |  |
| その他（　　　　） |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |

（２）支出の部

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業の内容 | 本年度精算額 | 本年度予算額 | 比　　較 | 備考 |
| 増 | 減 |
|  | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
| １　協議会の運営 |  |  |  |  |  |
| ２　プラン実行のための取組 |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |

７　助成金受入金融機関名等

|  |  |
| --- | --- |
| 金融機関名（支店等） | 　　　　　　　　　　　（　　　　　　　） |
| 預金種目・口座番号 | 　〇〇預金〇〇〇〇〇〇〇 |
| 口座名義 | （フリガナ） |

８　添付資料

　以下の資料のうち、該当するものの写しを１部添付すること。

（１）研修会及び講習会の開催日、開催場所、出席者名、開催概要等がわかるもの

（２）先進地及び消費地の視察の旅行期間、参加者名、視察内容等がわかるもの

（３）支払経費ごとの内容を記載した帳簿等

（４）支払経費ごとの請求書及び領収書等支払いを証明するもの

別記様式例第７-２-１

|  |
| --- |
| 産地水産加工業イノベーションプラン　研修会・講習会開催結果報告書 |
| 協議会名 |  |
| 開催日時・場所 |  |
| 参加者氏名（所属） | 　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（事務局：　　　　　　　　　　） |
| 開催の目的とその概要 |  |
| 開催に要した経費に関する事項 | 講師名・所属支払旅費支払謝金 |
| 検討推進のための事務に関する事項 | 開催に要した賃金　　　　　　　　円（　　　円×　　　時間）　　資料の作成　　月　日　時から　時まで　　　　　　時間　　出席　　　　　月　日　時から　時まで　　　　　　時間　　報告書の作成　月　日　時から　時まで　　　　　　時間 |
| 報告書の作成に関する事項 | 作成年月日　　　　年　　　月　　　日作成者氏名（所属）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

注）研修会、講習会等は個別に作成ください。

　　上記内容に相違ありません。協議会代表者名：　　　　　　　　印

別記様式例第７-２-２

|  |
| --- |
| 産地水産加工業イノベーションプラン　先進地・消費地視察結果報告書 |
| 協議会名 |  |
| 視察日時・場所 |  |
| 参加者氏名（所属） | 　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　） |
| 視察の目的とその概要 |  |
| 視察に要した経費に関する事項 | 参加者別支払旅費　　　　　　　　　円　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　　　　　　　　計　　　　　　円事務局賃金　　　　　　　　　　　　円（　　　円×　　　時間）　　資料の作成　　月　日　時から　時まで　　　　　　　時間　　視察同行　　　月　日　時から　月　日　時まで　　　時間　　報告書の作成　月　日　時から　時　　　　　　　　　時間視察に要した消耗品費　　　　　　　　円（　　　円×　　　　　） |
| 報告書の作成に関する事項 | 作成年月日　　　　年　　　月　　　日作成者氏名（所属）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

　　上記内容に相違ありません。協議会代表者名：　　　　　　　　印

別記様式第８号

令和　年度産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成金の

消費税仕入控除税額報告書

（産地水産加工業活性化推進検討会（又は産地水産加工業イノベーションプラン））

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 若手経営者チーム（又はプラン協議会）名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　令和　年　月　日付け　安定機構第　号（及び令和　年　月　日付け　安定機構第　号）で助成金の交付決定（及びその変更）の通知があった事業について、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の７の（３）の規定に基づき、下記のとおり報告する。

記

１　助成要領第４の７の（１）の助成金の確定額

|  |
| --- |
| 金　　　　　　　　円（令和　年　月　日付け　安定機構第　号による額の確定通知額） |

２　助成金の確定時に減額した消費税仕入控除税額

|  |
| --- |
| 金　　　　　　　　円 |

３　消費税及び地方消費税の申告により確定した消費税仕入控除税額

|  |
| --- |
| 金　　　　　　　　円 |

４　助成金返還相当額

（注）金額確認のため、以下の資料を添付すること。なお、補助事業者が法人格を有しない組合等の場合は、すべての構成員分を添付すること。

・消費税確定申告書の写し（税務署の収受印等のあるもの。）

・付表２「課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表」の写し

・３の金額の積算の内訳（人件費に通勤手当を含む場合は、その内訳を確認できる資料も併せて提出すること。）

・補助事業者が消費税法第60条第４項に定める法人等である場合、同項に規定する特定収入の割合を確認できる資料

|  |
| --- |
| 金　　　　　　　　円（３－２） |

５．当該補助金に係る消費税仕入控除税額が明らかでない場合は、その状況を記載

|  |
| --- |
| （注）消費税及び地方消費税の確定申告が完了していない場合にあっては、申告予定時期も記載すること。 |

６．当該補助金に係る消費税仕入控除税額がない場合は、その理由を記載すること

|  |
| --- |
| （注）記載内容確認のため、以下の書類を添付すること。なお、補助事業者が法人格を有しない組合等の場合は、すべての構成員分を添付すること。・免税事業者の場合は、補助事業実施年度の前々年度に係る法人税（個人事業者の場合は所得税）確定申告書の写し（税務署の収受印等のあるもの。）及び損益計算書等、売上高を確認できる資料・新たに設立された法人であって、かつ、免税事業者の場合は、設立日、事業年度、事業開始日、事業開始日における資本金又は出資金の金額が証明できる書類など、免税事業者であることを確認できる資料・簡易課税制度の適用を受ける事業者の場合は、補助事業実施年度における消費税確定申告書（簡易課税用）の写し（税務署の収受印のあるもの。）・補助事業者が消費税法第60条第４項に定める法人等の場合は、同項に規定する特定収入の割合を確認できる資料 |

別記様式第９号

財産処分申請書

番　　　号

年　月　日

公益財団法人水産物安定供給推進機構

　　理事長　殿

 プラン協議会名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

　〇〇年度産地水産加工業イノベーションプラン支援事業補助金（産地水産加工業イノベーションプラン助成金）により取得した（または効用の増加した）財産について、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号）第7条第3項の規定に付された条件により付された間接補助条件に基づき、下記のとおり処分したいので、産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の10の（２）の規定により、承認申請します。

　なお、本申請の承認後、当該承認に係る処分内容と異なる財産処分を行おうとする場合、当該承認に付された条件を満たすことができなくなった場合又は当該財産処分を取りやめることにより間接補助目的に従った間接補助対象財産の使用を継続しようとする場合には、速やかに貴職にその旨を報告し、指示に従うことといたします。

記

１　処分の理由及び今後の利用方法等

（１）処分を行う理由

|  |
| --- |
|  |

（２）今後の利用方法（処分区分）

|  |
| --- |
| （注）今後の利用方法等、具体的に記述すること。 |

２　処分の対象財産

|  |  |
| --- | --- |
| 財産の名称 |  |
| 間接補助事業名 | 産地水産加工業イノベーションプラン支援事業 |
| 所在 |  |
| 形式 |  |
| 事業費 | 　　　　　円 |
| 間接補助金額 | 　　　　　円 |
| 補助率 |  |
| 耐用年数（処分制限期間） | 　　　年（　　年　　月　　日） |
| 経過年数 | 　年 |
| 現況図面又は写真 | 別添のとおり |

３　処分予定年月日

|  |
| --- |
| 　　年　　月　　日 |

４　その他参考資料

（注）１　財産処分により収益が見込まれる場合には、収益の内容がわかる資料を添付す
ること。

２　処分区分の欄に掲げる「目的外使用」、「間接補助目的に従った間接補助対象財産の使用を中止する場合」で、損失補償金を受ける場合には、次の資料を添付すること。

①補償契約書等の写し

②取り壊し等の工事概要、事業費（予定）

３　処分区分の欄に掲げる「譲渡」のうち「有償」又は「貸付け」のうち「長期間（１年以上）の貸付け」で、備考欄を適用する場合には、次の資料を添付すること。

①法人化に係る計画書

②新設法人への財産処分（承継）計画書

③発起人名簿又は定款案（新設法人の組合員、社員又は役員であることが確認できるもの）

なお、上記の他、農林水産大臣又は補助事業者等が、経営の同一性・継続性を確認できる資料を求めることがある。

４　漁港漁場整備法第37条の２の貸付けの場合には、貸付契約締結後、貸付契約書を提出すること。

５　処分区分の欄に掲げる「担保」で、間接補助目的の遂行上必要な融資を受ける場合には、資金の使途、決算の状況、資金繰りの状況、収支計画及び返済計画について確認できる資料を添付すること。

別記様式第10号（様式例）

財産管理台帳

（注）１　処分制限年月日欄には、処分制限の終期を記入すること。

２　処分の内容欄には、譲渡、交換、貸付け、担保提供等別に記入すること。

３　摘要欄には、譲渡先、交換先、貸付け先及び抵当権等の設定権者の名称又は補助金返還額を記入すること。

４　この様式により難い場合には、処分制限期間欄及び処分の状況欄を含む他の書式をもって財産管理台帳に代えることができる。

|  |  |
| --- | --- |
| 助成事業者名（代表機関名） | 　　　　　　　　　　　（代表機関：　　　　　　　　） |
| 事業実施年度 | 令和　年度 | 農林水産省所管水産関係民間団体事業補助金（産地水産加工業イノベーションプラン支援事業） |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 取得財産の内容 | 負　担　区　分 | 処分制限期間 | 処分の状況 |  |
| 財産名 | 取　得年月日 | 取得金額(円) | 機構助成金(円) | その他（　）(円) | 耐用年数 | 処分制限年月日 | 承　認年月日 | 処分の内　容 | 適用 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

別記様式第11号

（注１）括弧内は、該当するものを記載すること。

（注２）括弧内は、完了予定の期間を変更したい場合のみ記載すること。

（注３）補助事業の遂行状況は、届出時点において確認されている直近の遂行状況を記載することとし、「○年○月○日以降に実施するもの」欄は、完了時期の延期を求める場合のみ記載すること。

令和○○年度産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成金の遅延届出書

（産地水産加工業活性化推進検討会／産地水産加工業イノベーションプラン）

番 　号

年 月 日

公益財団法人　水産物安定供給推進機構

　　　理事長　殿

（若手経営者チーム／プラン協議会）名

 代表機関所在地

 代表機関名

 代表機関代表者役職氏名

○○年○月○日付け○○第○○号（及び○○年○月○○日付け○○第○○○号－○変更通知）で助成金の交付決定（及びその変更）の通知があった事業について、下記の理由により（予定の期間内に完了しない／遂行が困難となった）ため、水産加工・産地水産加工業イノベーションプラン支援事業助成要領（令和２年５月28日２水漁第240号水産庁長官承認）第４の５の規定に基づき届け出ます。

（なお、下記の事業完了予定年月日まで完了時期を延期したいので承認されたい。（注２））

記

　１　助成事業が（予定の期間内に完了しない／遂行が困難となった）理由

　２　助成事業の遂行状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 総事業費 | 事　業　の　遂　行　状　況 | 備　考 |
| ○年○月○日までに完了したもの | ○年○月○日以降に実施するもの |
| 事業費 | 出来高比率 | 事業費 | 事業完了予定年月日 |
|  | 円 | 円 | 　　　％ | 　　円 |  |  |